

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
幼児体育		松尾 瑞穂	演習	1	後期
必修・選択	卒業要件	選択			
	資格要件	幼稚園教諭二種免許必修 保育士資格必修			
学習目標	幼児の体力を、「幼児のための身体活動を通じた教育」としてとらえ、幼児の発達特性をふまえながら、運動あそびに視点をおいて、幼児期の体育指導の知識と技術を身につける。				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	ガイダンス、運動の基本	学習の進め方の理解、基本的な動きの実践			
2	基本の運動・親子体操	組み体操、親と子のふれあい体操、2人組で行うあそび			
3	親子リズム・リズム運動	親子のできる音楽を使ったあそびとリズム運動			
4	鬼あそび	手つなぎ鬼、うし・うま鬼、十字鬼			
5	用具を使った運動（1）	ボールを使った体育あそび			
6	用具を使った運動（2）	フープを使った体育あそび			
7	身近な物や廃材を使ったあそび	新聞紙を使った体育あそび			
8	集団あそび（1）	みんなで協力する体育あそび			
9	集団あそび（2）	組み立て体操、実技テストの提示			
10	移動遊具を使った運動（1）	平均台を使った体育あそび、課題レポートの提示			
11	移動遊具を使った運動（2）	マットを使った体育あそび			
12	サーキットあそび	サーキットあそびの環境づくり			
13	運動会種目（1）	競技種目			
14	運動会種目（2）	レクリエーション種目			
15	安全と応急手当 実技テスト	安全への配慮の学習、応急手当の実際 実技テスト、課題レポートの提出			
参 考 書	日本幼児体育学会編「幼児体育（理論と実践）第2版」大学教育出版 2010 前橋 明「0～5歳児の運動あそび指導百科」ひかりのくに 2004				
学習上の注意（自己学習、学外学習など）	「幼児体育（理論と実践）第2版」をテキストとして使用する。 本学指定の上履き、および体操服で参加し、筆記用具を持参すること。				
評価の方法と時期	出席状況、課題レポート、実技テスト、受講態度から総合的に評価する。				